

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 鈴木 深由希



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
視 察 議 員	鈴木 深由希			
期 間	平成29年08月08日（火）～平成 年 月 日（ ）			
視 察 先	京都テルサ東館2階			
視 察 用 務	（株）地方議会総合研究所主催 議員研修 講師：廣瀬 和彦			
視察先対応者				
概要及び所見	<p>午前講座；効果的な予算・決算審議を考える</p> <p>1. 予算の種類と内容 2. 提出時期と提出資料 3. 予算の審議手法 4. 予算編成過程への関与の是非 5. 予算委員会と正副議長の取扱い 6. 予算に対する修正 7. 補正予算の修正（増額修正）留意点 8. 予算に対する修正以外の議会意思の表示 9. 決算の意義と役割</p> <p>※他自治体の予算否決事案の照会→留意点の比較→予算修正の種類・範囲・動議・付帯決議</p> <p>※他自治体の決算審議の照会→議会における事務事業評価</p> <p>【所見】予算・決算について、詳細に講義を受けたことで、会派で財務部長から受けた三次市の財政についての審議内容がより明確になった。市民の血税による健全な財政執行をチェックする立場にある議会として生活に密接な施策が行われること、報告義務が適切に行われること、チェックする目をもっと養うことを感じた。</p> <p>午後講座；議員が守るべき政治倫理とは</p> <p>1. 政治倫理とは 2. なぜ政治倫理が必要か 3. 政治倫理の基準を 考える 4. 政治倫理・資産公開条例の必要性とその解釈 5. 兼</p>			

業禁止と2浸透請負の規制 6. 兼職禁止 7. パワハラ・セクハラ等に対する対応 8. 最近の政治倫理違反の事例 9. 議員辞職勧告決議等の対応とその問題点

【所見】世の中の常識と何ら違うはずのない倫理観がなぜか政治の世界では間違っ
て捉えられているのか、事件、懲罰が発生していることは議員になる前から疑問であ
ったが、議員になって尚更勘違いに遭遇する度、議員の資質を踏まえ考えさせられ
る。市民からニュース等に関して問われた時に的確に答えられない場面が時にあ
ったため、この講座を受講した。順を追って、事例を踏まえての講義は大変分
かり易く再認識した項目も多々あった。議会基本条例に加え、政治倫理条例・基
準を設けている自治体の条例等による摘発の内容を見るとこんなことかと思うが、
当たり前のことが理解できていないのか、議員という職を勘違いしているのか
残念極まりない。議会のカラーとして倫理観が成立していくことが重要と考
える。